

# 週間漁海況情報—第31号

平成22年08月16日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

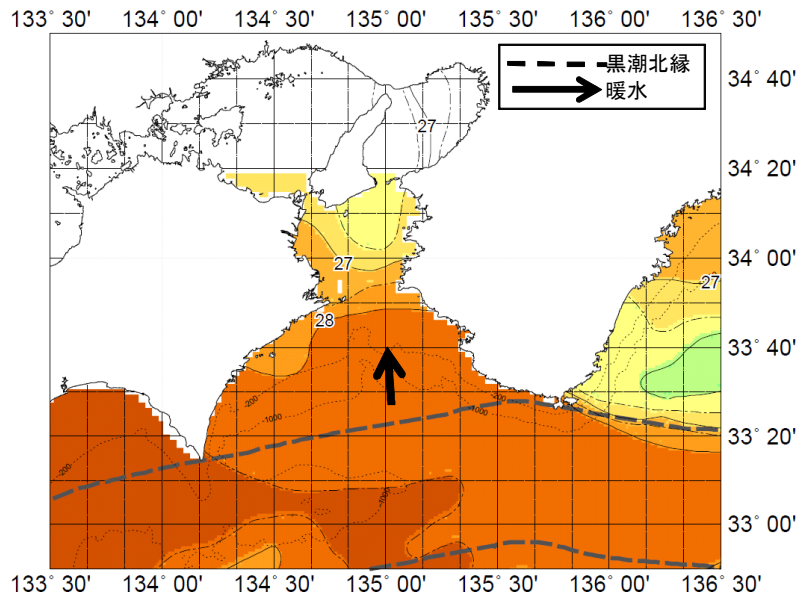
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.8.16）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖でともに接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖でやや離岸、足摺岬で接岸している。

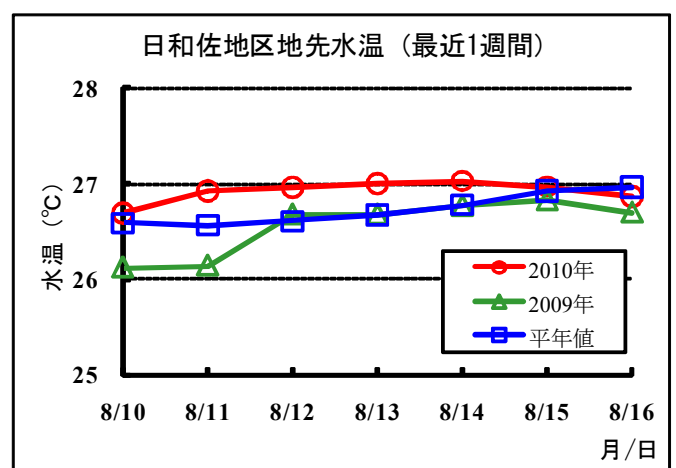
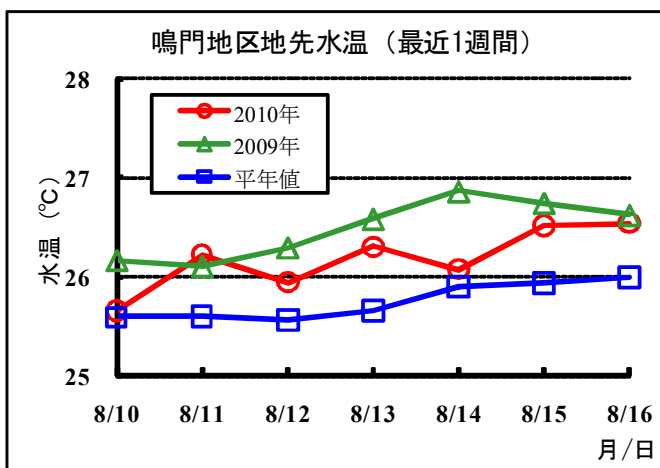
黒潮本流の表面水温は、27～28℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が26℃台、紀伊水道が26～28℃台、海部沿岸が27～28℃台である。

紀伊水道外域の東部では、暖水波及がある。海部沿岸上灘には、岸寄りに内海系水に覆われた箇所がある。明確な潮目、海況図上で確認できない。



**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の25.7～26.6℃、日和佐地区は「平年並み」の26.7～27.0℃、牟岐地区は「低め」～「高め」の25.3～28.0℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

小型定置網：海部沿岸で、小小主体でカマス類が0.9トン(1日1隻当たり67kg)、小主体でマサバが0.5トン(同37kg)、小主体でマルソウダが0.2トン(同14kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、ヨコワが0.3トン(同1kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが30.4トン(同475kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 08月08日～08月14日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	カマス類	14	940	67	小小主体
		マサバ	14	512	37	小主体
		マルソウダ	14	202	14	小主体
釣り		ヨコワ	268	297	1	
パッチ網	紀伊水道	シラス	64	30,400	475	

週間予報：黒潮は室戸岬沖と潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の26℃台後半～27℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の26℃台後半～27℃台前半で推移する見込み。